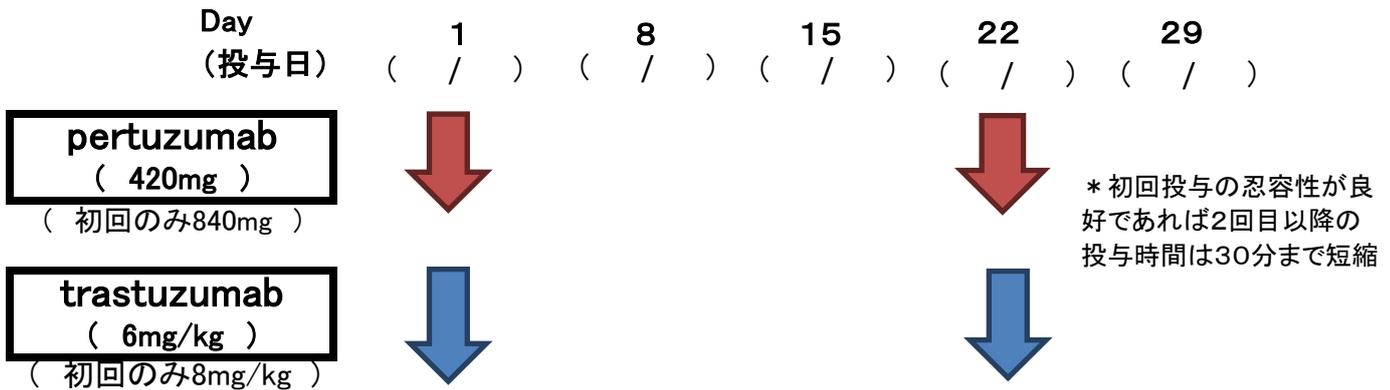


# 化学療法指示書

## Tmab + PER 療法

診療科・対象疾患	(外)HER2陽性の切除不能進行・再発乳がん (外)HER2陽性の切除不能進行・再発大腸がん <small>(RAS遺伝子変異陽性の患者に対する有効性及び安全性は確立していない)</small>	
投与間隔	3週毎	
投与サイクル数	PDになるまで	
総投与時間	初回3時間、2回目以降1時間30分	
血管外漏出リスク	パージェタ:非壊死性 トラスツズマブ:非壊死性	

### 投与スケジュール



### 3 週ごと 投薬

生理食塩液100mL ルート確保・フラッシュ用

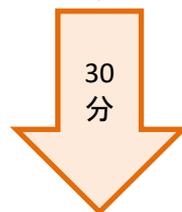
本体①	
生理食塩液250mL	1袋
パージェタ	420 mg



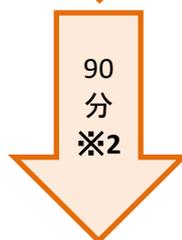
※ 初回のみ	
生理食塩液250mL	1袋
パージェタ	840 mg

※1: パージェタの初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる

生理食塩液100mL 【30分経過観察】



本体②	
生理食塩液250mL	1袋
トラスツズマブBS	mg(6mg/kg)



※ 初回のみ	
生理食塩液250mL	1袋
トラスツズマブBS (ハーセプチン)	_____ mg
	(8mg/kg)

※2: トラスツズマブBS(ハーセプチン)の初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる